



季節感

自然の妙…距は著しく後ろに突き出し渦巻状になる、蜜を求める虫たちに必ず花粉を運んでもらうためか？

実ははじけて種を飛ばす！

『ツリフネソウ』

平成21年9月3日
福岡市早良区椎原溪谷
大塚俊樹



クマのつぶやきは都合により
お休みします。



大雨でアミも避難していました

7月7日
小郡市内の湿地



普段、浅い水溜りのある湿地ですが、雨で急激に水が増えました。
ゴウソやツルヨシなどの葉にアミメアリが沢山ついていました。

最初はアブラムシかと思ったのですが、そうではなく、増水で避難していたようです。

報告：松永紀代子



情報提供のお願い

財団事務局から、会員の皆様に「身近な探検 湧き水さがし」の呼びかけがあったと思います。まだ福岡からの情報が無いそうです。湧き水の情報がありましたら、対応をお願いします。ナイス福岡の事務局にも少し調査用紙がありますので、必要な方は連絡をください。

事務局 田村

オオキンケイギクは「特定外来生物」です！

特定外来生物とは？

「特定外来生物」とは、外来生物法（正式には「特定外来生物法による生態系等に係る被害の防止に関する法律」）により、生態系などに被害を及ぼすものとして指定された生物です。

外来生物法では、特定外来生物に指定された生物を飼育・栽培・保管・運搬・販売・譲渡・輸入・野外に放つことなどを原則禁止しています。

これらの項目に違反した場合、最高で個人の場合懲役3年以下もしくは300万円以下の罰金、法人の場合、1億円以下の罰金が科せられます。

■ ■ ■ オオキンケイギク ■ ■ ■

学名： *Coreopsis lanceolata*

北アメリカ原産

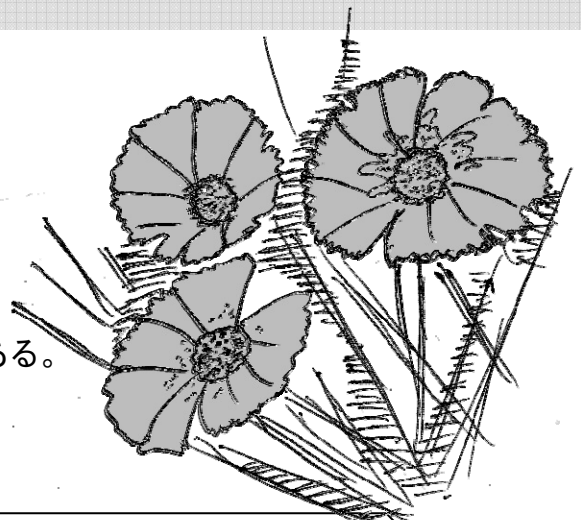
特徴： 多年生草本

高さ30～70cm程度

葉は、茎の下の方に着き、両面に粗い毛にある。

花期は5月～7月頃。

直径5～7cmの橙黄色の頭状花を着ける。



その他の「特定外来生物」や外来生物法について知りたい人は、
環境省のホームページの「外来生物法」を御覧下さい。

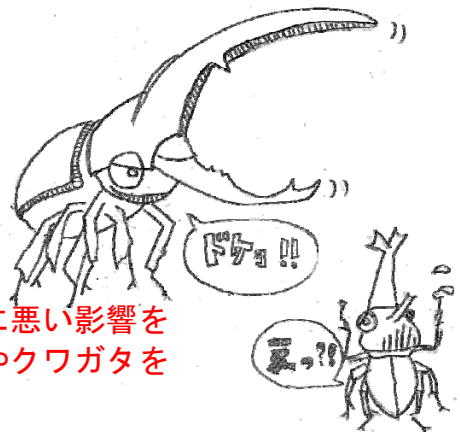
<http://www.env.go.jp/nature/intro>

※外国のカブトムシ・クワガタを飼育しているみなさまへ※

外国産のカブトムシやクワガタが日本で野外に放たれてしまったら・・・！！

- ① 日本にいるカブトムシ・クワガタのエサや住みかをうばってしまう。
- ② カブトムシ・クワガタが死んでしまうような病気を広めてしまう。
- ③ 本来の遺伝子が失われ、日本と外国のものとの間に雑種が生まれてしまう。

→日本にもともと棲んでいたカブトムシやクワガタに悪い影響を与える恐れがあります。だから、外国のカブトムシやクワガタを逃がしたり、捨てたりしないでくださいね。



日本野鳥の会福岡支部 主催

※参加費：100 円（中学生以下無料）

9/20（日）10/4（日）
 天拝山探鳥会（筑紫野市）
 時 間：9:00～12:00
 集 合：天拝山歴史自然公園
 問合せ：092-920-7112（山本勝）

9/26（土）10/24（土）
 久末ダム探鳥会（福岡市）
 時 間：8:00～11:00
 集 合：久末ダム多目的広場横駐
 車場（管理事務所下）
 問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

10/4（日）
 今津探鳥会（福岡市西区）
 時 間：9:00～12:00
 集 合：玄洋高校西側道路
 問合せ：092-891-9005（神園道男）

10/10（土）
 大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
 時 間：9:00～12:00
 集 合：ボート乗り場前
 092-573-1827（森健児）

10/11（日）
 和白海岸探鳥会（福岡市東区）
 時 間：9:00～12:00
 集 合：JR 和白駅前の公園
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）

10/6（火）
 県営春日公園（春日市）
 時 間：10:00～12:00
 集 合：旧公園管理センター前
 問合せ：090-7390-3561（小野仁）

日本野鳥の会筑後支部 主催

※参加費：100 円（中学生以下無料）

9/27（日）
 濃施山公園（みやま町）
 時 間：9:00
 集 合：公園内すいせん橋
 0944-58-1672（野田）

**福岡植物友の会 主催**

9/20（日）
 地蔵峠天然水ノ森（南阿蘇） 有料
 マツムシソウなど 要予約
 092-947-6536（大吉博子）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

10/3（土）
 簡保跡地周辺
 埋蔵文化財調査センター前集合
 時 間：18:45～20時30頃
 問合せ：092-920-3072（松永）
 要：保険料 100 円

観察会に変更することもあります。
 参加される方は、ブログまたは電話でご確認ください。
 三国丘陵 ですぐにヒット
 します。

**和白干潟を守る会 主催**

9/26（土）
 守る会定例会議
 時 間：10:30～12:30
 集 合：和白干潟を守る会事務所
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）



9/26（土）
 クリーン作戦 と自然観察会
 時 間：15:00～17:00
 集 合：海の広場 駐車場なし
 長靴・軍手があると便利
 問合せ：092-661-1594（田辺スミ子）

久留米の自然を守る会 主催

9/26（土）
 第372回例会
 筑後川観月会
 例年どおり、お抹茶をいただきながら、月や星の観察をします。
 時 間：19:00～21:00
 集 合：くるめウス
 参加費：300 円
 問合せ：0942-21-6676（笠）
 筑後川まると博物館運営委員会共催

福岡市油山自然観察の森 主催

※往復ハガキでの申込方法はハガキに「行事名・行事実施日・住所・氏名・年齢・電話番号」を記入の上、自然観察センターまでお送り下さい。

9/20（日）
 初秋の森・自然かんさつハイキング

 初秋の森で木の実や草花など秋の訪れを感じながら散策します。
 時 間：10:00～13:00
 対 象：一般
 申込み：不要（9:30 から受付け）
 定 員：なし
 参加費：100 円

9/27（日）
 タカの渡りバードウォッチング

 ハチクマなど油山の上空を渡っていくタカの仲間や山野の鳥を観察します。
 時 間：9:30～12:30
 対 象：一般
 申込み：不要（9:10 から受付）
 定 員：なし
 参加費：100 円

問合せ：油山自然観察センター
 参加費：100 円
 〒811-1355
 福岡市南区大字桧原 855-1
 TEL：092-871-2112
 開館 9:00～16:30（月曜休館）



国土面積の約7割が森林という日本では、自然といえば里山のような森林がある素晴らしい田園風景が目に見えられます。

近年、地球温暖化の防止や生物多様性の保全、森林浴など、森林に対する関心や期待が、あらゆる年代層やいろいろな分野においても高まっています。そこで、子どもたちをはじめ多くの人々に、自然(森林)の中での様々な体験活動を通して、自然や森林に対する理解と関心を深める「森林環境教育」の機会を提供することが重要となってきています。

人々は、自然体験学習を通して、人間も自然の一部であることに改めて気づき、自然を大切にしようという心が自ずから芽生えてくるのではないのでしょうか。私は「環境教育」の原点は、日常の生活感覚の中に「自然」のセンスを取り戻すことにありと考えています。そして、本来の「生きる力」もそこから育まれてくるように思います。

さて、人間にとって心地よい豊かな自然や森林は、自然生態系の一員である他の生きものたちにとっても同じことです。彼らも生きていくために自分の命を必死で守っていることを念頭に入れておく必要があります。したがって、人間が彼らの世界に立ち入ると攻撃を受けることがあります。大切なことは相手を知ることです。自然体験が豊富になればなるほど生態系への理解も深まり、危険予知能力も身につけてきます。どのような野外活動の場面においても、自然の中での数多い不確実な要素を危険として予知し、自然との共生をはかりながら「安全の確保」を保つことが要求されます。

野外活動における「安全の確保(リスクマネジメント)」と「楽しさ(冒険の要素)」は車の両輪のようなものです。一般的にはチャレンジ性の高いものほどリスクも高くなってきます。指導者にとっては、この微妙なバランスを如何にコントロール出来るかが大きな課題といえるでしょう。そのための知識習得は勿論ですが、やはり自らの自然体験を豊かにすることに勝るものではありません。

自然の中では、「事故は起こりうるもの」として捉え、危険予知能力による可能な限りの予防策と、万一の場合の的確な対処法を体得して危険回避能力を身につけることが大切です。自然のもつ危険性は、その性質、状況を良く知り、周到な準備や対応のスキルを体得しておれば決して怖いものではありません。

的確な知識の習得と、自らの自然体験学習を積重ねることによって、より安心で安全な「安全の確保」を身につけ、「自分の身(命)は自分で守る」(野外指導者にとっては勿論参加者を含めて)覚悟と、「事故は決して起こさない」という心構えのもとに積極的な野外活動を展開しましょう。

イオン環境塾 講演会 参加者募集！

9月26日(土)14:00~16:00

参加費無料 先着180名様限定

講演内容:環境時代の新しい食文化について

講師:島村葉津氏〔作家 スローフード協会世話人〕

場所:筑紫野イオンホール

<住所> 筑紫野市立明寺 434-1 イオンモール筑紫野2階

申込:ハガキもしくはメール 締め切り9月21日

<申込みお問い合わせ先>

イオン1%クラブ 担当:板谷(イタタニ)

043-212-6023(平日10:00~18:00)

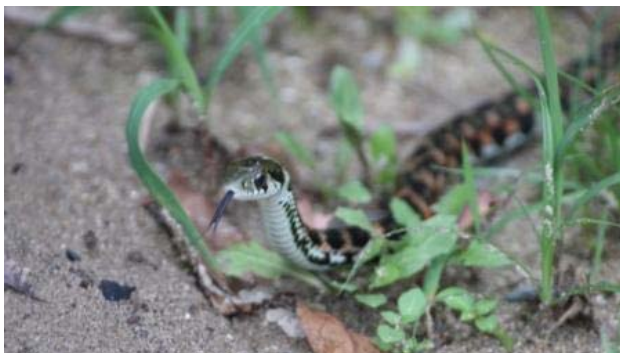
メール:eco1p@aeon.biz



2009年8月 私のデジカメ日誌より 本のむし



8月4日 筑紫野市武蔵天拝公園池上池
7月末の集中豪雨で避難してきたらしいアヒルの母子。



8月14日 筑紫野市武蔵天拝山
ヤマカガシ。体長は一人前だが、顔つきはまだあどけなく見え、可愛いねと言ったら舌をペロッと出した。



8月16日 筑紫野市武蔵天拝山
天拝山探鳥会の帰り道に、M さんに教えて頂いた。「これは「ヤモリ」の卵ですよ」。初めて観て感激した。孵化した幼体は地面に落ちるのかな？



8月25日 筑紫野市塔原
スズメの若鳥が、イヌビワの実を一心不乱に食べていた。ちらっと私のほうを見たが、このあとも食べ続けた。よほどお腹が空いていたんだね。



8月26日 福岡市中央区福岡城3号濠
クサガメを観た。残暑の日中に水面から顔を出してジーっとしていた。こういうのも「トカゲる」というのかな。



8月29日 大分県中津市八面山
この山はハチクマの春の渡りで知られ、前から行きたかった山で、植物の先生方とご一緒できる幸せを得た一日でした。到るところにツシママコナが咲き乱れていた。



《ヒント》
てまり?
鶉(ウズラ)の模様がなんとも渋いですね。
8月下旬標高600m程の山で見かけました。

《前回(169号)の解答》
ヤモリの足でした。
最近の研究では、ヤモリの指先には、指1本に約50万本ほどの弾力性のある極細の短毛が生えており、さらにその先にへら状の毛が生えていて、毛の先のタンパク質分子と壁やガラスなどの分子が電氣的に引き寄せあうので、忍者のように天井にへばりつけるようです。すごい!

◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

インターネット掲示板に会員の皆様の書き込みをお願いします。
ナイス福岡のアドレスはこのページの一番下に表示しています。

会費振込について

それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記してあります。各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。

郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783
年会費:2000円

皆に知らせたいことはありませんか?

皆さんが行っている観察会やイベントの案内、自然保護に関する情報やご意見、お薦めの本の紹介などをお寄せ下さい。原稿は定例会の一週間前までに事務局にお送り頂くとその月の会報に載せることができます。皆さん情報をお待ちしています。

定例会に参加してみませんか?

本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として

毎月第2金曜の18:00~20:00ごろまで

自然案内舎(有)クラブードにて行っています。

会員の方はどなたでも参加できるのでお気軽にお立ち寄り下さい。

皆さんのお越しを心よりお待ちしております!

次回の定例会は、2009年10月9日(金)午後6時より事務局で行います。10月号の原稿は、9/30(水)までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

※お願い 会報をホームページで見る環境をお持ちの会員は手をあげて下さい。経費節減のためです。
宜しくお願いします。

他団体の会報の紹介

- ・日本野鳥の会筑後支部 会報まめわり 第101号 09.9.01
- ・福岡植物友の会 福岡植物友の会会報第50巻 平成21年9月号
- ・島根県自然観察指導員連絡協議会 おとしぶみ76 2009.9.

◆◆◆

お問合せ: 福岡県自然観察指導員連絡協議会
(NAIS Fukuoka: The Nature Interpreter Society of Fukuoka)
代表: 冷川昌彦/事務局長: 小野 仁/
編集: 田村耕作・山本勝・松永紀代子・吉田素子/会計: 宮原俊彦
〒814-0144 福岡市城南区梅林2丁目10番23号
ハイツ中村401
自然案内舎(有)クラブード内 TEL & FAX: 092-400-1765
URL: <http://www.kurabird.com/>
掲示板 URL: <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

編集後記

2009年8/7定例発送会は、大塚俊樹・藤川渡・鶴田義明・辛島真由美・田村耕作が参加。YTから自家製ミニトマトの差し入れあり。夏らしい夏が欲しいですねと言っている間に時々秋の空、秋の風を感じています。野鳥の世界では既に秋の渡りが始まっていますね。

田字草

